

令和元年度事業報告書

1 会務関係

年 月 日	内 容	備 考
4. 1 8	平成30年度事業外部監査	職業能力開発協会
4. 2 4	平成30年度事業監事監査	職業能力開発協会
5. 1 5	都道府県職業能力開発協会技能検定課長会議	東 京 都
5. 2 3	令和元年度第1回理事会及び総会	メルパルク熊本
6. 1 7	中央職業能力開発協会理事会、総会	東 京 都
9. 1 2	九州ブロック職業能力開発協会連絡会議 (専務理事・総務担当者会議)	佐 賀 市
10. 3 0	第2回理事会	熊本ホテルキャッスル
11. 7	都道府県職業能力開発協会技能検定課長会議	東 京 都
R. 2 1. 2 2	中央職業能力開発協会主催九州ブロック 専務理事事務局長会議	福 岡 市
2. 2 0	九州ブロック職業能力開発協会連絡会議 (技能検定、訓練担当者会議)	大 分 市
2. 2 6	熊本県労働雇用創生課指導監査	職業能力開発協会
3. 2 6	第3回理事会	メルパルク熊本

2 業務関係

事 項	実 施 状 況																																				
(Ⅰ)総 務 広報	1 メルマガによる会員向けの情報提供 2 ホームページによる最新の協会行事等の広報 3 技能検定試験等を市町村、各組合及び団体等の広報誌に登載を依頼																																				
(Ⅱ)技能検定 試験の実施	1 定期技能検定 (1) 日程 <table border="1" data-bbox="368 736 1458 1603"> <thead> <tr> <th colspan="2" data-bbox="368 736 624 792">項目／期別</th> <th data-bbox="624 736 1042 792">前 期</th> <th data-bbox="1042 736 1458 792">後 期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" data-bbox="368 792 624 871">実施 公 示</td> <td data-bbox="624 792 1042 871">平成31年3月1日</td> <td data-bbox="1042 792 1458 871">令和元年9月3日</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="368 871 624 949">実施職種数</td> <td data-bbox="624 871 1042 949">34職種55作業</td> <td data-bbox="1042 871 1458 949">33職種34作業</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="368 949 624 1028">受 付</td> <td data-bbox="624 949 1042 1028">4月3日～4月16日</td> <td data-bbox="1042 949 1458 1028">10月7日～10月18日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="368 1028 448 1335" rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">実技試験</td> <td data-bbox="448 1028 624 1117">水準調整 会議</td> <td data-bbox="624 1028 1042 1117">6月3日</td> <td data-bbox="1042 1028 1458 1117">12月2日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1117 624 1196">問題公示</td> <td data-bbox="624 1117 1042 1196">5月31日</td> <td data-bbox="1042 1117 1458 1196">11月29日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1196 624 1335">実 施</td> <td data-bbox="624 1196 1042 1335">6月7日～9月10日 ※3級は8月11日まで (41会場、164延日数)</td> <td data-bbox="1042 1196 1458 1335">令和元年12月6日～ 令和2年2月16日まで (28会場、97延日数)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="368 1335 624 1529">学 科 試 験</td> <td data-bbox="624 1335 1042 1529">7月14日、8月25日、 9月1日、9月8日 (3会場、4延日数)</td> <td data-bbox="1042 1335 1458 1529">令和2年1月26日、 2月2日、2月5日、 2月9日 (3会場、4延日数)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="368 1529 624 1603">合 格 発 表</td> <td data-bbox="624 1529 1042 1603">8月30日、10月4日</td> <td data-bbox="1042 1529 1458 1603">令和2年3月13日</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="368 1655 1401 1839"> ※実施職種数にはD申請(実技・学科両方免除者)を除く。 ※実技試験実施会場数及び延日数には試験準備日、採点日を含む。 ※平成29年度後期から35歳未満の2級及び3級についての実技試験 受検手数料は国が9,000円を助成。 </p>			項目／期別		前 期	後 期	実施 公 示		平成31年3月1日	令和元年9月3日	実施職種数		34職種55作業	33職種34作業	受 付		4月3日～4月16日	10月7日～10月18日	実技試験	水準調整 会議	6月3日	12月2日	問題公示	5月31日	11月29日	実 施	6月7日～9月10日 ※3級は8月11日まで (41会場、164延日数)	令和元年12月6日～ 令和2年2月16日まで (28会場、97延日数)	学 科 試 験		7月14日、8月25日、 9月1日、9月8日 (3会場、4延日数)	令和2年1月26日、 2月2日、2月5日、 2月9日 (3会場、4延日数)	合 格 発 表		8月30日、10月4日	令和2年3月13日
項目／期別		前 期	後 期																																		
実施 公 示		平成31年3月1日	令和元年9月3日																																		
実施職種数		34職種55作業	33職種34作業																																		
受 付		4月3日～4月16日	10月7日～10月18日																																		
実技試験	水準調整 会議	6月3日	12月2日																																		
	問題公示	5月31日	11月29日																																		
	実 施	6月7日～9月10日 ※3級は8月11日まで (41会場、164延日数)	令和元年12月6日～ 令和2年2月16日まで (28会場、97延日数)																																		
学 科 試 験		7月14日、8月25日、 9月1日、9月8日 (3会場、4延日数)	令和2年1月26日、 2月2日、2月5日、 2月9日 (3会場、4延日数)																																		
合 格 発 表		8月30日、10月4日	令和2年3月13日																																		

実 施 状 況

(2) 定期技能検定試験実施結果

	級別	受検申請者数	学科			実技			技能検定合格者数	合格率(%)
			受検申請者数	合格者数	合格率(%)	受検申請者数	合格者数	合格率(%)		
前期	特級	—	—	—	—	—	—	—	—	
	一級	427 (443)	289 (310)	174 (185)	60.2 (59.7)	361 (379)	197 (220)	54.6 (58.0)	205 (205)	48.0 (46.3)
	二級	350 (380)	262 (276)	160 (165)	61.1 (59.8)	281 (309)	151 (172)	53.7 (55.7)	155 (174)	44.3 (45.8)
	三級	843 (668)	778 (593)	680 (500)	87.4 (84.3)	808 (628)	639 (495)	79.1 (78.8)	624 (471)	74.0 (70.5)
	単一等級	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0.0 (0.0)
	合計	1,620 (1,491)	1,329 (1,179)	1,014 (850)	76.3 (72.1)	1,450 (1,316)	987 (887)	68.1 (67.4)	984 (850)	61.0 (57.0)
後期	特級	43 (60)	40 (58)	1 (11)	2.5 (19.0)	12 (16)	6 (9)	50.0 (56.3)	2 (9)	4.7 (15.0)
	一級	340 (390)	227 (258)	142 (169)	62.6 (65.5)	305 (346)	165 (174)	54.1 (50.3)	162 (180)	47.6 (46.2)
	二級	249 (257)	193 (196)	138 (135)	71.5 (68.9)	229 (241)	112 (130)	48.9 (53.9)	111 (123)	44.6 (47.9)
	三級	859 (734)	788 (669)	720 (585)	91.4 (87.4)	832 (718)	655 (577)	78.7 (80.4)	654 (533)	76.1 (72.6)
	単一等級	8 (4)	8 (3)	5 (3)	62.5 (100.0)	7 (4)	6 (3)	85.7 (75.0)	4 (3)	50.0 (75.0)
	合計	1,499 (1,445)	1,256 (1,184)	1,006 (903)	80.0 (76.3)	1,385 (1,325)	944 (893)	68.2 (67.4)	933 (848)	62.2 (58.7)
年計	特級	43 (60)	40 (58)	1 (11)	2.5 (19.0)	12 (16)	6 (9)	50.0 (56.3)	2 (9)	4.7 (15.0)
	一級	767 (833)	516 (568)	316 (354)	61.2 (62.3)	666 (725)	362 (394)	54.3 (54.3)	367 (385)	47.8 (46.2)
	二級	599 (637)	455 (472)	298 (300)	65.5 (63.6)	510 (550)	263 (302)	51.6 (54.9)	266 (297)	44.4 (46.6)
	三級	1,702 (1,402)	1,566 (1,262)	1,400 (1,085)	89.4 (86.0)	1,640 (1,346)	1,294 (1,072)	79.0 (79.6)	1,278 (1,004)	75.1 (71.6)
	単一等級	8 (4)	8 (3)	5 (3)	62.5 (75.0)	7 (4)	6 (3)	85.7 (75.0)	4 (3)	50.0 (75.0)
	合計	3,119 (2,936)	2,585 (2,363)	2,020 (1,753)	78.1 (74.2)	2,835 (2,641)	1,931 (1,780)	68.1 (67.4)	1,917 (1,698)	61.5 (57.8)

※ 技能五輪単独 16名を除く
(前期 1名、後期 15名)

() 内は、平成30年度

2 随時級（外国人技能実習生）技能検定

(1) 基礎級（40職種49作業） ※平成30年度は40職種48作業

実施職種は、さく井、鋳造、鍛造、機械加工（普通旋盤、数値制御旋盤、フライス盤、マシニングセンタ）、金属プレス加工、鉄工、建築板金（内外装板金、ダクト板金）、工場板金、めっき（電気めっき、溶融亜鉛めっき）、仕上げ（金型仕上げ、機械組立仕上げ）、機械検査、ダイカスト、電子機器組立て、電気機器組立て、冷凍空気調和機器施工、ニット製品製造、婦人子供服製造、寝具製作、帆布製品製造、家具製作、建具製作、印刷、製本、プラスチック成形（射出成形、インフレーション成形）、強化プラスチック成形、パン製造、ハム・ソーセージ・ベーコン製造、建築大工、かわらぶき、とび、左官、配管、型枠施工、鉄筋施工、コンクリート圧送施工、防水施工、内装仕上げ施工、表装、塗装（建築塗装、金属塗装、噴霧塗装）、工業包装

項目	全 期
申請者数	1, 292 (1, 066) ※再試験を含む
試験場数	403 (319) 延べ数 ※1
試験日数	403 (319) 延べ数 ※1

() 内は平成30年度

(2) 随時3級（33職種38作業） ※平成30年度は22職種26作業

実施職種は、さく井、鋳造、機械加工（普通旋盤、フライス盤）、金属プレス加工、鉄工、建築板金、工場板金、めっき、仕上げ、ダイカスト、電子機器組立て、電気機器組立て（配電盤・制御盤組立て、開閉制御器具組立て）、プリント配線板製造、冷凍空気調和機器施工、婦人子供服製造、布はく縫製、家具製作、建具製作、印刷、プラスチック成形（射出成形、インフレーション成形）、パン製造、ハム・ソーセージ・ベーコン製造、建築大工、とび、左官、型枠施工、鉄筋施工、コンクリート圧送施工、防水施工、サッシ施工、表装、塗装（建築塗装、金属塗装、噴霧塗装）、工業包装

項目	全 期
申請者数	709 (373) ※再試験を含む
試験場数	222 (115) 延べ数 ※1
試験日数	222 (115) 延べ数 ※1

() 内は平成30年度

(3) 随時2級(2職種2作業) ※平成30年度は実施なし
実施職種は、プリント配線板製造、鉄筋施工

項目	全 期
申請者数	6
試験場数	5 延べ数 ※1
試験日数	5 延べ数 ※1

※1・試験係員が対応した実技、学科における最大数。

・1日で複数回実施された場合は、その都度カウントする。

※ 平成29年11月から実習3年目の随時3級の実技試験が義務化され、これに合格すれば実習期間がさらに2年延長されることになった。

実 施 状 況

(4) 随時級（外国人技能実習生）技能検定受検者数推移（年度別）

	基礎級			随時3級			随時2級			申請者数 総合計
	申請者	合格者	合格率	申請者	実技 合格者	合格率	申請者	実技 合格者	合格率	
	(人)	(人)	(%)	(人)	(人)	(%)	(人)	(人)	(%)	
平成19年度	526	505	96.0	-	-	-	-	-	-	526
平成20年度	499	479	96.0	-	-	-	-	-	-	499
平成21年度	378	367	97.1	-	-	-	-	-	-	378
平成22年度	306	289	94.4	-	-	-	-	-	-	306
平成23年度	293	276	94.2	-	-	-	-	-	-	293
平成24年度	328	306	93.3	-	-	-	-	-	-	328
平成25年度	324	302	93.2	-	-	-	-	-	-	324
平成26年度	276	261	94.6	-	-	-	-	-	-	276
平成27年度	407	382	93.9	-	-	-	-	-	-	407
平成28年度	384	336	87.5	7	3	42.9	-	-	-	391
平成29年度	701	574	81.9	177	140 (47)	79.0	-	-	-	878
平成30年度	1,066	882	82.7	373	275 (88)	73.7	-	-	-	1,439
令和元年度	1,292	1,078	83.4	709	582 (151)	85.5	6	5 (0)	83.3	2,007

※（ ）内は学科、実技の両方を合格した人数

3 技能検定合格者累計

(1) 定期試験

級別 年度区分	1級	2級	単一 等級	特級	3級	計
平成30年度まで	22,978	23,841	816	185	8,543	56,363
令和元年度分	367	266	4	2	1,278	1,917
令和元年度まで	23,345	24,107	820	187	9,821	58,280

(2) 随時級試験（外国人技能実習生）

級別 年度区分	基礎級 (基礎1、2級)	随時3級	随時2級	計
平成30年度まで	7,499	138	0	7,637
令和元年度分	1,078	151	0	1,229
令和元年度まで	8,577	289	0	8,866

※基礎級は平成5年度から、随時3級は平成28年度から実施。

※随時3級は、実技・学科両方合格者。（実技のみ合格者は含まない。）

※令和元年度の随時2級の合格者なし。

(参考) 受検申請の多かった主な職種(令和元年度)

定期試験(前期・後期)

職種 (作業)	総受検 申請者数	学科			実技			技能検 定合格 者数
		受検申 請者数	合格 者数	合格率 (%)	受検申 請者数	合格 者数	合格率 (%)	
機械検査 (機械検査作業) 1、2、3級	586	524	478	91.2	565	421	74.5	433
電子機器組立て (電子機器組立て作業) 1、2、3級	305	260	228	87.7	292	208	71.2	207
金属熱処理 (一般熱処理作業) 1、2、3級	213	210	184	87.6	208	190	91.3	182
機械加工 (普通旋盤作業) 1、2、3級	203	183	160	87.4	198	148	74.7	140
建築大工 (大工工事作業) 1、2、3級	202	159	137	86.2	198	113	57.1	114

基礎級(外国人技能実習生)

職種 (作業)	総受検 申請者数	学科			実技			技能検 定合格 者数
		受検申 請者数	合格 者数	合格率 (%)	受検申 請者数	合格 者数	合格率 (%)	
婦人子供服製造 (婦人子供既製服縫製作業)	198	192	149	77.6	168	157	93.5	147
電子機器組立て (電子機器組立て作業)	136	132	131	99.2	135	129	95.6	129
とび (とび作業)	109	107	79	73.8	93	90	96.8	80
鉄筋施工 (鉄筋組立て作業)	86	85	68	80.0	72	69	95.8	68
プラスチック成形 (射出成形作業)	60	55	53	96.4	58	53	91.4	53

随時3級(外国人技能実習生)

職種 (作業)	総受検 申請者数	学科			実技			技能検 定合格 者数
		受検申 請者数	合格 者数	合格率 (%)	受検申 請者数	合格 者数	合格率 (%)	
婦人子供服製造 (婦人子供既製服縫製作業)	171	140	88	62.9	166	155	93.4	85
とび (とび作業)	76	57	23	40.4	67	60	89.6	22
電子機器組立て (電子機器組立て作業)	70	12	0	0.0	70	58	82.9	0
鉄筋施工 (鉄筋組立て作業)	58	5	2	40.0	58	50	86.2	2
金属プレス加工 (金属プレス作業)	40	6	2	33.3	40	39	97.5	2

随時2級(外国人技能実習生)

職種 (作業)	総受検 申請者数	学科			実技			技能検 定合格 者数
		受検申 請者数	合格 者数	合格率 (%)	受検申 請者数	合格 者数	合格率 (%)	
鉄筋施工 (鉄筋組立て作業)	5	0	0	0.0	5	5	100.0	0
プリント配線板製造 (プリント配線板製造作業)	1	0	0	0.0	1	0	0.0	0

<p>実技試験水準調整会議の開催</p>	<p>厚生労働省及び中央職業能力開発協会が召集する技能検定事務打合せ及び技能検定水準調整会議に、前期は5月15日 後期は11月7日に出席した。</p> <p>なお、協会においては技能検定委員の技能検定水準調整会議を前期は6月3日、後期は12月2日に実施した。</p>
<p>技能検定に関する広報の実施</p>	<p>県知事の技能検定実施公示に伴い受検案内書、ポスター、チラシを作成し、市町村、会員、事業所、団体、関係機関等への配布及び新聞掲載、ホームページ等により周知徹底を図った。</p>
<p>技能検定委員の委嘱</p>	<p>令和元年度技能検定委員の委嘱 前期 190名 延246名 後期 154名 延190名</p>
<p>表彰</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 熊本県職業能力開発協会長感謝状の贈呈 前期及び後期の技能検定水準調整会議において技能検定委員の永年勤続者に対し感謝状を贈呈した。 10年勤続 20名、 5年勤続 23名 2 中央職業能力開発協会長表彰 技能検定の功績により表彰状が授与された。 個人2名
<p>フォローアップ講習</p>	<p>技能検定集中強化プロジェクト（フォローアップ講習）の実施</p> <p>1回目 実施職種：和裁（着物生地を使った「きものに合う日傘作り」） 受講者数：10名 実施日時：令和元年7月18日 実施場所：合資会社渡部和裁技能研究所 講師：渡部 雅治氏（現代の名工）</p> <p>2回目 実施職種：塗装（新材料 内装用水性特殊意匠仕上材講習） 受講者数：25名 実施日時：令和元年8月7日 実施場所：熊本県塗装会館 講師：落合 三郎氏（現代の名工） 木下 顕 氏（ものづくりマイスター）</p>

(Ⅲ)開発振興
認定職業能力
開発校に対す
る指導援助の
実施

認定職業能力
開発校の研修
の実施

訓練関係表彰

職業訓練実施
助成

講習会、研修
会の実施

認定訓練の普及

認定訓練の普及推進と訓練生の確保を図るため、各校専用の入校案内と一般用入校案内を作成し、当協会のホームページ上に掲載するとともに、各認定施設からダウンロードして活用できるようにしている。

九州ブロック認定職業能力開発校長会議の開催

期 日 令和元年10月23日(水)

場 所 熊本市(メルパルク熊本・白川)

参加人数 64名

内 容

(1) 特別講話

演 題 : 「心のアンテナ高くして！」

講 師 : 熊本県立美術館 館長 宮尾 千加子 氏

(2) 事例発表

演 題 : 「訓練生の募集と教育の重要性」

講 師 : 株式会社 中野工務店 代表取締役 中野 廣 氏

(熊本県建設大工工事業協同組合熊友会 理事長)
職業訓練法人熊本市職業訓練協会 理事

(3) 体験発表

演 題 : 「第30回技能グランプリとそれまでの道」

講 師 : 有限会社 丸宗瓦 取締役 末吉 真也 氏

熊本県職業能力開発促進大会での表彰

中央職業能力開発協会会長表彰 功労者 1名

熊本県職業能力開発協会会長表彰 優秀訓練生 3校 9名

熊本県建設業協会との連携による建設関係訓練校への助成

職業訓練指導員講習(48時間講習)の実施

実施期日 令和元年7月16日~18日及び

令和元年7月23日~25日(6日間)

場 所 熊本県立技術短期大学校(在職者訓練棟)

修了者数 37名(受講申込者数 38名)

職業能力開発
促進大会の実
施

令和元年度熊本県職業能力開発促進大会の開催

職業能力開発の重要性を啓発し、技能尊重気運の醸成を図るため、熊本県、熊本県職業能力開発協会、（一社）熊本県技能士会連合会の三者主催で熊本県職業能力開発促進大会を開催した。

期 日 令和元年11月21日（木）13：30～15：30

場 所 熊本県庁 地下大会議室

参加人数 120人

内 容

（1）講話

演題 「すべてはお客様の“ありがとう”のために」

～熊本製粉の人材育成の取り組み～

講師 熊本製粉株式会社 執行役員総務部長 兼 人材開発課長
福島 真理子 氏

（2）表彰式

- ・熊本県知事表彰
- ・熊本県職業能力開発協会長表彰
- ・（一社）熊本県技能士会連合会長表彰

職業能力開発
推進者経験交
流フォーラム開催

※実施見送り

全国技能競技
大会関係

1 第57回技能五輪全国大会

（1）熊本県地方予選会

期	区別	職 種	参加者数	職 種	参加者数
前 期		家具製作	1	フラワー装飾	1
後 期		建築大工	1	配 管	13
		冷凍空気調和機器施工	2	—	—

※予選参加者数 5職種18名（前期 2職種2名、後期 3職種16名）

（2）参加支援等

愛知県において11月14日から11月18日に開催され、7職種（配管、建具、フラワー装飾、洋裁、和裁、西洋料理、造園）に参加した選手（8名）の練習材料代等に対して支援した。成績は次のとおりであった。

入 賞	競 技 職 種	氏 名	所 属
金 賞	洋 裁	井手 恵理華	和洋学園専門学校
敢闘賞	フラワー装飾	高沢 翔汰	株式会社花織部

2 第14回若年者ものづくり競技大会

福岡県において令和元年7月31日(水)及び8月1日(木)の両日に開催され、7職種(機械製図CAD、旋盤、フライス盤、電気工事、建築大工、自動車整備、造園)に参加した選手(12名)に対して、大会参加に係る手続き等の支援を行った。成績は次のとおりであった。

入賞	競技職種	氏名	所属
銀賞	建築大工	川口 諒祐	熊本県立球磨工業高等学校
銅賞	フライス盤	高木 恵吾	熊本県立技術短期大学校
敢闘賞	旋盤	後藤 大輝	熊本県立技術短期大学校
敢闘賞	建築大工	斉藤 輝	熊本県立高等技術専門学校
敢闘賞	造園	一瀬 公成	熊本県立北稜高等学校

地域における
技能振興

技能フェアへの支援

一般社団法人熊本県技能士会連合会が主体となって開催される県内各地における技能フェアに支援し、参画した(3回)。

①熊本市植木町(6/29)、②人吉市(10/12)、③長洲町(11/19)

(IV)他の試験
コンピュータ
サービス技能
評価試験

一般募集試験及び認定施設試験の結果は次のとおりであった。

(1) 令和元年度一般募集試験実施状況

(前期7月、後期12月)

ワープロ部門

区分	申請者数	合格者数	合格率(%)
1級	0	0	0.0
2級	2	2	100.0
3級	4	4	100.0
計	6 (19)	6 (10)	(100.0)

()内は平成30年度、以下同じ

表計算部門

区分	申請者数	合格者数	合格率(%)
1級	0	0	0.0
2級	4	4	100.0
3級	3	3	100.0
計	7 (15)	7 (8)	100.0 (53.3)

(2) 令和元年度認定校実施状況

(令和元年5月7日～令和2年3月31日)

ワープロ部門

区 分	申請者数	合格者数	合格率 (%)
1 級	5	4	80.0
2 級	414	353	85.3
3 級	658	504	76.6
計	1,077 (1,273)	861 (938)	79.9 (73.7)

表計算部門

区 分	申請者数	合格者数	合格率 (%)
1 級	10	3	30.0
2 級	355	227	63.9
3 級	936	663	70.8
計	1,301 (1,415)	893 (1,057)	68.6 (74.7)

申請者総数 2,207名 (一般13名、認定2,194名)

※前年 2,772名

ビジネス・キャリア検定試験

事務系職種に従事される方々の職業能力について、国が定めた職業能力評価基準に準じ事務系職種を8分野43試験に区分し、共通の指標による客観的な能力を評価するため中央職業能力開発協会主催の試験を実施した。

期	試験日	会場	級別	申請者数
前期	10月6日(日)	崇城大学(K号館)	2級	38
			3級	82
			(計)	120
後期	2月16日(日)	崇城大学(F号館)	2級	31
			3級	67
			BASIC級	7
			(計)	105
合 計				225 (220)

()内は、平成30年度

前期合格者数 38名 (2級12名、3級26名)

後期合格者数 35名 (2級8名、3級23名、BASIC級4名)

総合合格者 73名 (平成30年度72名)

事 項	実 施 状 況
(V) 受託業務 若年技能者人材 育成支援等事業 (厚生労働省)	<p>熟練技能者の高齢化や若年者を中心としたものづくり、技能離れが懸念される中、技能尊重気運の醸成や産業活動の基礎となる若年技能者の育成を支援するもの。</p> <p>【ものづくりマイスターの認定・登録】</p> <p>(1) ものづくりマイスターの開拓</p> <p>年間を通じて、特にものづくりマイスターのニーズが多い職種やものづくりマイスターが不在の職種について1級技能士の所属する企業、業界団体に対し訪問等による制度案内を行った。</p> <p>①ものづくりマイスター認定者数 延べ7人(実人員6人)</p> <p>【内訳】</p> <p>みそ製造2人、機械加工1人、金属熱処理1人、かわらぶき3人 ※平成25年度の事業開始からの登録者総数199人(実人員146人)</p> <p>②ITマスター認定者数 延べ2人(実人員2人)</p> <p>【内訳】</p> <p>オフィスソフトウェア・ソリューション2人 ※これまでの認定者数延べ8人(実人員7人)</p> <p>③テックマスター認定者数 0人</p> <p>(2) ものづくりマイスター等に対する指導技法講習</p> <p>新たに認定されたものづくりマイスターに対して、職業訓練指導員として経験豊富な講師による指導技法等講習を以下のとおり開催した。</p> <p>①第1回「ものづくりマイスターに対する指導技法等講習」</p> <p>ア 開催日 令和元年7月17日(水) 13時～17時 イ 会場 くまもと産業支援財団 小会議室 ウ 受講者 3名</p> <p>②第2回「ものづくりマイスターに対する指導技法等講習」</p> <p>ア 開催日 令和元年11月26日(火) 13時～17時 イ 会場 メルパルク熊本 4階 松の間 ウ 受講者 3名</p> <p>③第1回「ITマスターに対する指導技法等講習」</p> <p>ア 開催日 令和元年7月12日(金) 13時～16時 イ 会場 くまもと産業支援財団 小会議室 ウ 出席者 1名</p> <p>(3) 中央技能振興センター主催の研修会へのマイスター派遣</p> <p>①ものづくりマイスター職種別事例発表・意見交換会へ出席</p> <p>ア 日 時 令和元年10月23日(水) 13時30分～16時30分 イ 会場 AP大阪梅田東(大阪府) ウ 出席者 1名</p> <p>②ITマスターに対する指導技法等講習の講師向け講習会にITマスターを派遣</p> <p>ア 日 時 令和元年12月6日(金) 13時30分～16時30分 イ 会場 AP東京八重洲Y2ルーム(東京都) ウ 出席者 1名</p>

【ものづくりマイスター等の活用に係る業務】

(1) 若年技能者の人材育成に係る相談・援助

技能振興コーナーにおいて、窓口を設置し、企業、団体、学校等からの要請に応じて、ものづくりマイスター等の派遣に係るコーディネートを行った。

(2) ものづくりマイスター制度の普及・PR

県内の小中学校・高校に対し、技能の重要性・必要性への理解促進を図るために、「ものづくりマイスターの案内」を配布し、また中小企業に対しては、ものづくりマイスター制度の活用促進を図るために、「技能者の人材育成」に関するアンケート調査及び「ものづくりマイスター制度」(リーフレット)の配布を行った。

また、回答のあった企業に対しては、「ものづくりマイスター活用好事例集」の配布や訪問等により活用事例による実績等を紹介することにより、活用促進を行った。

①小中学校・高校への発送

ア 発送日：平成31年4月12日

イ 発送件数：548件(小学校349件、中学校174件、高校25件)

②中小企業(製造系・建設系)に対するアンケート調査

ア 発送日：令和元年5月17日

イ 発送件数：1,248件(マイスター対象職種に限定して送付)

(3) ものづくりマイスター等の派遣による実技指導の実施

(活動目標4,280人日以上)

中小企業、業界団体、工業高校等からの要請を受けて、ものづくりマイスターによる実技指導を下記のとおり行った。

対象者	指導日数	マイスター派遣者数	延べ受講者数(人日)
中小企業・団体	158人日 (245人日)	185人日 (253人日)	997人日 (701人日)
高校以上の学校	357人日 (330人日)	388人日 (384人日)	3,591人日 (3,561人日)
計	515人日 (575人日)	573人日 (637人日)	4,588人日 (4,262人日)

()内は、平成30年度

(4)「目指せマイスター」プロジェクトとして、以下の各種事業を行った。

①「ものづくりの魅力」講座(講話とものづくり体験)

ア 小中学校の授業等へのものづくりマイスターの講師派遣

・実施件数 14校(対象：児童、生徒)

・受講者数：720人日(昨年度762人日)

イ 学校の教師を対象とした「ものづくりの魅力」講座へのものづくりマイスターの講師派遣

・受講者数：55人日(昨年度51人日)

ウ 学生生徒の保護者を対象とした「ものづくりの魅力」講座へのものづくりマイスターの講師派遣

・受講者数 95人日(昨年度129人日)

・実施職種：建築大工,菓子製造,和裁,洋裁,陶磁器製造(絵付

け)、造園、電子機器組立、パン製造、みそ製造

②「ITの魅力」発信講座

ア 小学校の授業等へのITマスターの講師派遣

・実施件数 5校(昨年度4校)

・受講者数 126人日(昨年度78人日)

【地域における技能振興】

(1) 第57回技能五輪全国大会予選の実施

①実施職種 西洋料理

②実施日 令和元年5月6日(月)

③参加者数 1名(県代表選手として全国大会へ参加)

(2) 技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加支援として、選手及びその指導者の旅費と工具の運搬費の援助を行った。

① 第14回若年者ものづくり競技大会

ア 開催日 令和元年7月31日(水)～8月1日(木)(福岡県)

イ 参加校 県立技術短期大学校(選手5名)

県立高等技術専門校(選手4名)

県立球磨工業高等学校(選手2名)

県立北稜高等学校(選手1名)

<参加選手 計12名> *指導者7名

ウ 競技別 旋盤2名, フライス盤2名, 機械製図1名, 造園1名

参加人数 電気工事1名, 建築大工4名, 自動車整備名1名

エ 入賞者 銀賞1名/建築大工1名, 銅賞1名/フライス盤
敢闘賞3名/旋盤、建築大工、造園から各1名

【入賞者5名】

② 第57回技能五輪全国大会(愛知県)

ア 開催日 令和元年11月15日(金)～11月18日(月)

イ 参加者数 選手8名、指導者8名

ウ 参加職種 配管2名、建具1名、造園1名、フラワー装飾1
名、和裁1名、洋裁1名、西洋料理1名

(計7職種)

エ 入賞者 金賞1名/洋裁、敢闘賞1名/フラワー装飾

【入賞者2名】

(3) 小中学生を対象としたものづくり体験イベント「くまもと地域ものづくりフェア」の開催(年2回)

①第1回「くまもと地域ものづくりフェア」

ア 開催日 令和元年8月23日(金) 9時00分～15時30分

イ 場所 南関町農業就業改善センター(南関町)

ウ 対象者 小中学生

エ 実施内容

《ものづくり体験職種》：4 職種

建築大工、造園、洋裁、菓子製造 [和菓子・洋菓子]

《IT 体験》：1 職種

タブレットでプログラミングを行い、ロボットを操作する。

オ 参加者数 189 名 (5 職種の合計)

カ 広報活動 南関町社会福祉協議会と協力し地域の小学校に
対して町が作成したチラシを配布し周知を行った。

②第 2 回「くまもと地域ものづくりフェア」(八代市)

ア 開催日 令和 2 年 1 月 12 日(日)

イ 場所 やつしろハーモニーホール
(多目的ホール 1 階、屋外特設会場)

ウ 対象者 小中学生

エ 実施内容

《ものづくり体験職種》：4 職種

建築大工、板金、左官、塗装・防水

《IT 体験》：1 職種

タブレットでプログラミングを行い、ロボットを操作する。

オ 参加者数 341 名 (5 職種の合計) * 来場者 2,200 名

カ 広報活動

- ・ イベント用チラシを作成し、開催日前 1 ヶ月前に八代圏内の小中学校に対し、配布。また当日も来場者に対し、チラシを配布し、ものづくり体験等の参加を促した。
- ・ 協会のホームページにイベント用チラシを掲載した。
- ・ 開催当日は地元の複数のメディアから取材を受けものづくりの重要性を広く伝えることができた。

(4) ものづくりマイスター以外の熟練技能者等を派遣した実技指導

【活動数：769 人日】 (昨年度 383 人)

【職種】フラワー装飾、金属熱処理、園芸装飾

【指導日数】34 回 (昨年度 38 回)

《職種別内訳》

①指導職種：フラワー装飾(実施回数：16 回)

派遣先：4 校(北稜高、菊池農高、芦北高、南稜高)

受講者数：延べ 240 人日

②指導職種：金属熱処理(実施回数 14 回)

派遣先：4 校(熊本工高、玉名工高、小川工高、球磨工高)

受講者数：延べ 481 人日

③指導職種：園芸装飾(実施回数 4 回)

派遣先：1 校(翔陽高)

受講者数：延べ 48 人日

(5) 技能競技大会・技能士展(中央技能振興センター主催)への協力

センターが主催するブロックごとのイベントに際しては、開催県を始め、センターと協力して取組むこととなっているが、以下の取組みについても、令和元年度は該当しなかった。

- ・ 技能五輪全国大会を活用した技能の理解促進(見学)
- ・ 技能グランプリを活用した技能の理解促進(見学)

(6) 「地域発！いいもの」応援事業（中央技能振興センター主催）

地域で行われている産業振興、指導者育成等に資する特色ある取組や制度を発掘し「地域発！いいもの」として選定し、広く国民に周知することにより地域における技能振興や技能尊重の気運を高め、更に地域の活性化を図ることを目的に以下のとおり事業を推進した。

《実施内容》

① 「地域発！いいもの」募集案内(リーフレット)、募集要項等の送付による周知活動

- ア 送付先：市町村、業界団体、技能士団体、連携会議構成事業所
- イ 件数：約100件
- ウ 送付日：令和元年7月9日(火)

② 当協会(技能振興コーナー)のホームページに募集要項を掲載するとともに、ポータルサイト「技のとびら」から応募方法や申請書類が容易にダウンロードできるよう案内を行なった。

③ 受付内容

- ア 申請件数：1件 * 審査の結果、選定団体に認定された
- イ 選定団体名：山鹿灯籠振興会
- ウ 取組名称：「山鹿灯籠の技術・技法の継承、後継者の育成」
※県内では、平成29年度に、一般社団法人 石橋伝統技術保存協会(山都町)の「石橋技術者養成講座」が選定されて以来、2例目となった。
- エ 選定証及び盾の伝達式を実施
日 時：令和2年2月28日(金)10時～10時40分
場 所：山鹿市民交流センター

(7) グッドスキルマーク事業の実施

直接、消費者に対して、一級技能士が技能を駆使して製作した製品等について、ロゴマーク（以下「グッドスキルマーク」という）を表示して、技能が活かした付加価値の高い製品等であることを広く周知することを目的として、グッドスキルマークの募集に係る周知応募書類の受付・確認、及びセンターへ応募書類の送付、応募者等への結果通知を行った。

《実施内容》

①グッドスキルマーク募集に係る周知活動(リーフレット)の配布

- ア 送付物：グッドスキルマーク表示の製品等募集の案内
- イ 送付先：協会会員、関連業界団体(組合)、連携会議構成事業所
- ウ 件数：121件(令和元年7月19日(金)発送)

②連携会議において「グッドスキルマーク事例集」を配布

③グッドスキルマーク認定申請書の受付及び結果

- ア 受付件数：5件
- イ 受付職種：かわらぶき1件, 畳製作2件, 和裁1件, 建具製作1件
- ウ 認定件数：4件

【地方公共団体、経済団体との連携会議の開催】

(1) 地方公共団体、経済団体からなる連携会議を2回開催した。

①第1回連携会議

- ア 開催日 令和元年5月30日(木) 15時30分～17時00分
- イ 会場 ホテルメルパルク熊本 3階烏帽子
- ウ 出席者 15名
- エ 議題
 - ・平成30年度事業の実施結果報告
 - ・令和元年度事業の事業実施計画
 - ・その他 質疑応答

②第2回連携会議

- ア 開催日 令和元年12月16日(金) 15時30分～17時00分
- イ 会場 ホテルメルパルク熊本 2階金峰
- ウ 出席者 11名
- エ 議題
 - ・令和元年度事業実施状況報告(11月30日現在)
 - ・ものづくりマイスターからの報告
(報告者：ものづくりマイスター濱崎俊博氏)
 - ・その他 質疑応答

【全国斉一的な事業展開】

(1) 令和元年度「若年技能者人材育成支援等事業」に係る全国会議

- ① 日時：平成31年4月24日(水) 13時30分～17時30分
- ② 場所：TKP西新宿カンファレンスセンター 4階A
- ③ 出席者：コーナー職員 2名
- ④ 議題
 - ア 令和元年度事業実施にあたっての留意点等
 - イ 四半期報告についての留意点等
 - ウ 中央技能振興センター及び地域技能振興コーナー業務について業務の改正内容、説明等)
 - エ 質疑応答

(2) 令和元年度「九州・沖縄ブロック技能振興コーナー職員会議」

- ① 日時：令和元年12月6日(金) 13時30分～17時00分
- ② 場所：TKPガーデンシティ博多駅筑紫口前 3階グランデ
- ③ 出席者：コーナー職員 2名
- ④ 議題：
 - ア 令和元年度事業(第2四半期まで)の各県コーナーの事業実施進捗状況について
 - イ 中央職業技能振興センターにおける事業実施状況について
 - ウ 令和元年度事業における技能振興コーナー活動について
 - エ その他(意見交換)

令和元年度収支決算書(一般会計)

(収入)

(単位:円)

款	項	目	当初予算額	補正額	最終予算額 (A)	収入決算額 (B)	増減 (B-A)	備考
一般収入			43,364,000	19,000	43,383,000	43,383,760	760	
	会費		3,317,000	19,000	3,336,000	3,336,300	300	
		会費	3,317,000	19,000	3,336,000	3,336,300	300	
	補助金		40,047,000	0	40,047,000	40,047,460	460	
		技能向上対策費補助金	39,697,000	0	39,697,000	39,697,000	0	
		技能五輪選手強化育成補助金	350,000	△ 73,000	277,000	277,460	460	
		外国人材活躍促進支援補助金	0	73,000	73,000	73,000	0	
事業収入			84,028,000	9,647,000	93,675,000	93,680,776	5,776	
	受検手数料		83,259,000	9,824,000	93,083,000	93,087,976	4,976	
		実技手数料	21,012,000	2,941,000	23,953,000	23,953,500	500	
		学科手数料	7,750,000	263,000	8,013,000	8,013,500	500	
		若者減免補助金	19,984,000	△ 1,822,000	18,162,000	18,162,000	0	
		外国人技能実習事業収入	29,892,000	8,586,000	38,478,000	38,481,500	3,500	
		コンピューター一般試験手数料	133,000	△ 72,000	61,000	61,060	60	
		コンピュータ認定校試験手数料	4,125,000	△ 165,000	3,960,000	3,960,330	330	
		ビジネスキャリア検定試験事務手数料	363,000	93,000	456,000	456,086	86	
	講習手数料		769,000	△ 177,000	592,000	592,800	800	
		講習手数料	769,000	△ 177,000	592,000	592,800	800	
寄附金及び賛助金	寄附金及び賛助金		500,000	0	500,000	500,000	0	
			500,000	0	500,000	500,000	0	
		寄附金及び賛助金	500,000	0	500,000	500,000	0	
諸収入			2,405,000	4,984,000	7,389,000	7,390,586	1,586	
	雑収入		405,000	△ 16,000	389,000	390,586	1,586	
		雑収入	405,000	△ 16,000	389,000	390,586	1,586	
	繰入金		2,000,000	5,000,000	7,000,000	7,000,000	0	
基金取崩金		2,000,000	5,000,000	7,000,000	7,000,000	0		
繰越金			1,403,000	0	1,403,000	1,403,853	853	
	繰越金		1,403,000	0	1,403,000	1,403,853	853	
		繰越金	1,403,000	0	1,403,000	1,403,853	853	
収入合計			131,700,000	14,650,000	146,350,000	146,358,975	8,975	

(支出)

(単位:円)

款	項	目	当初予算額	補正額	最終予算額 (A)	支出決算額 (B)	増減 (A-B)	備考	
管 理 費			47,470,000	3,260,000	50,730,000	50,328,971	401,029		
	人 件 費		37,340,000	△ 800,000	36,540,000	36,406,366	133,634		
		報 酬	750,000	△ 50,000	700,000	644,000	56,000		
		給 料	19,600,000	△ 300,000	19,300,000	19,295,400	4,600		
		諸 手 当	11,000,000	△ 250,000	10,750,000	10,718,726	31,274		
		福 利 厚 生 費	5,102,000	△ 200,000	4,902,000	4,860,240	41,760		
		中 退 金 共 済 掛 金	888,000	0	888,000	888,000	0		
	事 務 費			8,530,000	1,960,000	10,490,000	10,223,871	266,129	
		旅 費	600,000	100,000	700,000	624,085	75,915		
		交 際 費	500,000	△ 100,000	400,000	366,000	34,000		
		一 般 需 用 費	900,000	350,000	1,250,000	1,206,628	43,372		
		役 務 費	1,200,000	10,000	1,210,000	1,208,269	1,731		
		借 料 及 び 損 料	3,700,000	△ 550,000	3,150,000	3,110,053	39,947		
		負 担 金	250,000	0	250,000	244,000	6,000		
		公 租 公 課	980,000	△ 230,000	750,000	723,100	26,900		
		備 品 購 入 費	400,000	2,380,000	2,780,000	2,741,736	38,264		
	会 議 費			600,000	100,000	700,000	698,734	1,266	
		会 議 費	600,000	100,000	700,000	698,734	1,266		
	繰 入 金			1,000,000	2,000,000	3,000,000	3,000,000	0	
		退 職 給 与 積 立 金	1,000,000	2,000,000	3,000,000	3,000,000	0		
	事 業 費			83,930,000	11,690,000	95,620,000	94,959,299	660,701	
開 発 振 興 費			2,540,000	△ 800,000	1,740,000	1,657,539	82,461		
		認 定 訓 練 指 導 援 助 費	200,000	△ 150,000	50,000	8,014	41,986		
		認 定 訓 練 校 役 職 員 研 修 費	300,000	100,000	400,000	387,362	12,638		
		職 業 能 力 開 発 促 進 大 会 費	600,000	△ 250,000	350,000	322,916	27,084		
		職 業 訓 練 実 施 助 成 費	440,000	0	440,000	440,000	0		
		職 業 訓 練 等 講 習 会 費	500,000	0	500,000	499,247	753		
		職 業 能 力 開 発 推 進 者 交 流 プ ラ ザ 費	500,000	△ 500,000	0	0	0		

(支出)

(単位:円)

款	項	目	当初予算額	補正額	最終予算額 (A)	支出決算額 (B)	増減 (A-B)	備考
	技能検定費		73,490,000	14,290,000	87,780,000	87,318,399	461,601	
		委員(補)手当	8,600,000	200,000	8,800,000	8,779,000	21,000	
		賃金	13,000,000	3,450,000	16,450,000	16,445,811	4,189	
		旅費	4,500,000	250,000	4,750,000	4,717,318	32,682	
		食糧費	400,000	△ 200,000	200,000	190,320	9,680	
		一般需用費	9,100,000	440,000	9,540,000	9,523,542	16,458	
		試験材料費	19,400,000	3,550,000	22,950,000	22,895,002	54,998	
		役務費	2,950,000	1,140,000	4,090,000	4,018,673	71,327	
		借料及び損料	4,500,000	1,400,000	5,900,000	5,822,962	77,038	
		報償費	200,000	100,000	300,000	280,841	19,159	
		保険料	400,000	150,000	550,000	517,134	32,866	
		外国人技能実習評価試験費	9,940,000	3,860,000	13,800,000	13,761,927	38,073	
		技能検定集中プロジェクト実施費	500,000	△ 250,000	250,000	200,928	49,072	
		外国人材活躍促進支援事業費	0	200,000	200,000	164,941	35,059	
	技能振興費		5,000,000	△ 1,150,000	3,850,000	3,799,145	50,855	
		技能振興推進事業費	2,000,000	50,000	2,050,000	2,009,383	40,617	
		技能五輪全国競技大会費	3,000,000	△ 1,200,000	1,800,000	1,789,762	10,238	
	技能評価試験費		2,600,000	△ 500,000	2,100,000	2,035,673	64,327	
		コンピュータ試験経費	2,500,000	△ 500,000	2,000,000	1,976,802	23,198	
		ビジネスキャリア検定試験費	100,000	0	100,000	58,871	41,129	
	書籍購入費		300,000	△ 150,000	150,000	148,543	1,457	
		書籍購入費	300,000	△ 150,000	150,000	148,543	1,457	
	予備費		300,000	△ 300,000	0	0	0	
予備費		300,000	△ 300,000	0	0	0		
予備費		300,000	△ 300,000	0	0	0		
支出合計			131,700,000	14,650,000	146,350,000	145,288,270	1,061,730	

収入146,358,975円－支出145,288,270円＝1,070,705円

平成31年度(令和元年度)受託事業特別会計

収 支 決 算 書

(若年技能者人材育成支援等事業受託)

(収入)

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増減	備考
受 託 費	44,515,900	41,444,201	3,071,699	
計	44,515,900	41,444,201	3,071,699	

(支出)

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増減	備考
事 業 費	27,814,245	25,385,222	2,429,023	
①地域における技能振興事業等	6,117,769	4,562,053	1,555,716	
②ものづくりマイスターの活用	20,851,738	20,358,701	493,037	
③連携会議	310,980	251,941	59,039	
④全国斉一的事業	533,758	212,527	321,231	
管 理 費	12,654,755	12,291,325	363,430	
① 人 件 費	11,227,115	10,965,761	261,354	
②一般管理運営費	1,427,640	1,325,564	102,076	
消 費 税	4,046,900	3,767,654	279,246	
計	44,515,900	41,444,201	3,071,699	

3,071,699 円は 厚生労働省へ返還

貸借対照表

熊本県職業能力開発協会

令和2年3月31日

(単位:円)

資産の部		負債及び資本の部	
(流 動 資 産)	28,737,786	(流 動 負 債)	16,067,081
普 通 預 金	9,646,295	未 払 金	5,481,205
定期預金(肥後銀行)	9,018,491	預 り 金	449,585
定 期 預 金 (熊 本 銀 行)	10,000,000	前 受 金	2,693,400
未 収 金	73,000	仮 受 金	24,400
		退 職 給 与 引 当 金	7,418,491
(固 定 資 産)	5,411,607		
備 品	4,068,951		
建 物	1,342,656		
		(正 味 財 産)	18,082,312
		うち当期剰余金	1,070,705
合 計	34,149,393	合 計	34,149,393

財 産 目 録

熊本県職業能力開発協会
令和2年3月31日現在(単位:円)

科 目	摘 要	金 額	
資 産 の 部			34,149,393
(流動資産)			28,737,786
普 通 預 金	肥後銀行県庁支店 (普)1048891	9,646,295	
定 期 預 金		19,018,491	
	肥後銀行県庁支店 (定)3219008	9,018,491	
	熊本銀行本店(定)345940	10,000,000	
未 収 金	外国人材活用促進支援事業補助金	73,000	
(固定資産)			5,411,607
備 品	備品46点	4,068,951	
建 物	プレハブ倉庫2	1,342,656	
負 債 の 部			16,067,081
(流動負債)			16,067,081
未 払 金	試験材料費、備品費、福利厚生費、税金等	5,481,205	
預 り 金	3月分保険料	449,585	
前 受 金	随時級受検料	2,693,400	
仮 受 金	令和2年度前期技能検定受検料	24,400	
退職給与引当金		7,418,491	
差 引 正 味 財 産			18,082,312